

開 発 宅 造 ・ 建 築 等 相 談 書

No.

受 付 年 月 日	年 月 日 () 時 分					
相 談 者 住 所 ・ 氏 名	TEL					
関 係 者 住 所 ・ 氏 名	TEL					
相 談 地	※この欄には地名、『地番』及び『地目』を明記してください。				面 積 m ²	
	鹿児島市					
	該 当	区域区分等		開 発 許 可 を 要 す る 規 模	宅 造 規 制 区 域	特 盛 規 制 区 域
		都市計画区域	市街化区域	1,000 m ² ≤		
			市街化調整区域	全 て		
	都市計画区域 外	非線引き	3,000 m ² ≤			
			10,000 m ² ≤			
相 談 事 項	行為の目的：					
	行為の規模：					
	造成面積 [m²] 一時堆積面積 [m²] 最大切土高 [m] 最大堆積高 [m] 最大盛土高 [m]					
留意事項（必ず読んでください。） ① 事前相談に対する回答は、現時点での回答であり、今後基準の見直しにより、回答内容に変更が生じる場合もあるので、早急に申請等の手続きを行わない場合は、再度相談を行うようにしてください。 ② 事前相談に対する回答の有効期限は、最大でも概ね6ヶ月程度としますので、相談後、期間が経過した場合は、再度相談を行うようにしてください。						

※1 相 談 者 の 欄：当課へ来課された方の住所、氏名及び連絡先を記入

※2 関 係 者 の 欄：相談地の所有者、開発者（工事主）等の住所、氏名及び連絡先を記入

※3 相 談 地 の 欄：地名、地番及び地目を記入（複数ある場合は、全て記入）

※4 面 積 の 欄：相談地（開発等予定地）の実測面積を記入

※5 相 談 事 項 欄：目的（予定建築物の用途や規模等）、造成行為の規模（盛土、切土の高さ等）等を記入

※6 添 付 資 料：付近見取図（住宅地図等）、写真、登記簿謄本（閉鎖謄本）や字図の『写し』等

※7 添 付 図 面：平面図、断面図、求積図等

注1) 平面図、断面図は現況と計画が一つの図面で分かるように作成

注2) 平面図には、盛土、切土を行う範囲が分かる線を記入

注3) 断面図は、盛土、切土の高さが最大となる部分は必ず作成

注4) 求積図には、開発等予定地全体の求積図と切土、盛土を行う範囲の求積図を作成

注5) 具体的な建築計画がある場合は、配置図や建物平面図、立面図等を提出

※8 法第34条第1号の場合は、事業計画書や理由書等を提出し、審査基準の内容を図示してください

※9 相談を行う際は書類を『2部』作成し、1部は提出し、1部は相談者側で保管してください

《様式》は、市HP>環境・まちづくり>建築>宅地開発・市街化調整区域内の建築許可>

宅地開発等・建築許可の手引き